

令和 5 年度一般会計予算の概要

俱 知 安 町

1 予算規模

予算編成の結果、令和5年度一般会計予算（案）の規模は、152億7,700万円で、前年度と比較して54億1,300万円、54.9%の増額となっています。なお、近年の予算規模は以下の表のとおりです。

一般会計予算の規模

年度	予算規模	前年度からの増減額	前年度からの増減率
令和5年度	152億7,700万円	+54億1,300万円	+54.9%
令和4年度	98億6,400万円	△5億3,300万円	△5.1%
令和3年度	103億9,700万円	△4億2,800万円	△4.0%

2 一般会計予算の内容

【1】歳入の状況

◆◆町税◆◆

町税は38億2,781万円を計上し、前年度と比較して5億4,620万円、16.6%の増額です。固定資産税は土地、家屋課税いずれも堅調な伸びを見せており4億円を超える増額を見込みますが、特にひらふ地区における大型物件の新築などが大きな増加要因となっています。そのほかの税目では、町民税でわずかに減額となりますが、各税目で前年度を上回る増額計上となり、入湯税は約1,200万円の増、宿泊税については1億1,400万円の増を見込みます。

【計上内容】

○町民税 10億6,095万円（前年度比（以下同じ）△259万円、△0.2%）

【個人】 8億6,528万円（△448万円、△0.5%）

【法人】 1億9,567万円（+189万円、+1.0%）

○固定資産税 22億1,920万円（+4億1,121万円、+22.7%）

【固定資産税】 22億203万円（+4億1,029万円、+22.9%）

【国有資産等所在市町村交付金】 1,717万円（+92万円、+5.7%）

○軽自動車税 4,412万円（+155万円、+3.6%）

【環境性能割】 303万円（+45万円、+17.4%）

【種別割】 4,109万円（+110万円、+2.8%）

- 町たばこ税 1億7,221万円 (+62万円、+0.4%)
- 入湯税 3,208万円 (+1,264万円、+65.0%)
- 都市計画税 9,924万円 (+876万円、+9.7%)
- 宿泊税 2億円 (+1億1,400万円、+132.6%)

◆◆地方譲与税◆◆

地方譲与税は1億1,225万円を見込み、前年度と比較し290万円、2.5%の減額です。

【計上内容】

- 地方揮発油譲与税 2,700万円 (同額)
- 自動車重量譲与税 6,700万円 (同額)
- 森林環境譲与税 1,825万円 (△290万円、△13.7%)

◆◆利子割交付金◆◆

利子割交付金は139万円を見込み、前年度と比較し38万円、21.2%の減額です。

【計上内容】

- 利子割交付金 139万円 (△38万円、△21.2%)

◆◆配当割交付金◆◆

配当割交付金は800万円を見込み、前年度と比較し+350万円、77.8%の増額です。

【計上内容】

- 配当割交付金 800万円 (+350万円、+77.8%)

◆◆株式等譲渡所得割交付金◆◆

株式等譲渡所得割交付金は700万円を見込み、前年度と比較し+200万円、40.0%の増額です。

【計上内容】

- 株式等譲渡所得割交付金 700万円 (+200万円、+40.0%)

◆◆法人事業税交付金◆◆

法人事業税交付金は4,000万円を見込み、前年度と比較して1,000万円、33.3%の増額です。

【計上内容】

○法人事業税交付金 4,000万円 (+1,000万円、+33.3%)

◆◆地方消費税交付金◆◆

地方消費税交付金は4億2,600万円を見込み、前年度と比較し1,600万円、3.9%の増額です。

【計上内容】

○地方消費税交付金 4億2,600万円 (+1,600万円、+3.9%)

◆◆ゴルフ場利用税交付金◆◆

ゴルフ場利用税交付金は634万円を見込み、前年度と比較して46万円、6.8%の減額です。

【計上内容】

○ゴルフ場利用税交付金 634万円 (△46万円、△6.8%)

◆◆環境性能割交付金◆◆

環境性能割交付金は800万円を見込み、前年度と比較し150万円、23.1%の増額です。

【計上内容】

○環境性能割交付金 800万円 (+150万円、+23.1%)

◆◆国有提供施設等所在市町村助成交付金◆◆

国有提供施設等所在市町村助成交付金は87万円を見込み、前年度と比較し41万円、88.0%の増額です。

【計上内容】

○国有提供施設等所在市町村助成交付金 87万円 (+41万円、+88.0%)

◆◆地方特例交付金◆◆

地方特例交付金は1,000万円を見込み、前年度と比較し100万円、11.1%の増額です。

【計上内容】

○地方特例交付金 1,000万円 (+100万円、+11.1%)

◆◆地方交付税◆◆

地方交付税は17億7,000万円を計上し、前年度と比較し3億1,000万円、14.9%の減額です。このうち普通交付税については12億5,000万円を見込み、前年度と比較して3億7,000万円、22.8%の減額です。特別交付税については5億2,000万円を計上し、前年度と比較して6,000万円、13.0%の増です。普通交付税の主たる減額要因は、固定資産税の大幅な増額に伴い基準財政収入額が伸びることから、影響額を見込み減額するものです。特別交付税については、地域おこし協力隊任用等にかかる経費について、財政措置が見込まれる相当分を加算して計上しています。

【計上内容】

○普通交付税 12億5,000万円 (△3億7,000万円、△22.8%)

○特別交付税 5億2,000万円 (+6,000万円、+13.0%)

◆◆交通安全対策特別交付金◆◆

交通安全対策特別交付金は235万円を見込み、前年度と同額です。

【計上内容】

○交通安全対策特別交付金 235万円 (同額)

◆◆分担金及負担金◆◆

分担金及び負担金は6,542万円を見込み、前年度と比較し339万円、4.9%の減額です。昨年度に引き続き、暗渠排水整備事業に伴う受益者分担金収入を計上しています。

【主な計上内容】

○俱知安2地区暗渠排水整備事業受益者分担金 410万円 (△105万円、△20.4%)

○児童措置費負担金 3,312万円 (同額)

○基幹水利施設管理事業負担金 858万円 (△168万円、△16.4%)

◆◆使用料及手数料◆◆

使用料及手数料は1億8,155万円を見込み、前年度と比較し255万円、1.4%の減額です。町営住宅使用料が主な減額要因です。

【主な計上内容】

- 道路使用料 477万円 (+114万円、+31.4%)
- 斎場使用料 498万円 (+98万円、+24.5%)
- 町営住宅使用料 9,451万円 (△401万円、△4.1%)
- 収入証紙(清掃手数料) 2,584万円 (△176万円、△6.4%)

◆◆国庫支出金◆◆

国庫支出金は8億186万円を見込み、1億3,064万円、14.0%の減額です。新たな子育て支援施策となる「伴走型相談支援事業」などの財源として出産・子育て応援交付金、再生可能エネルギー導入ビジョン改訂調査事業に係るエネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金などを計上します。そのほか、継続事業では、ひらふ地区シンボルゲート形成事業の財源となるデジタル田園都市国家構想交付金のほか、社会保障関係経費に対する国庫負担金、除雪経費、街路整備事業などにかかる社会資本整備総合交付金を計上します。

【主な計上内容】

- 国庫負担金 5億3,601万円 (+1,437万円、+2.8%)
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金 4,982万円
 - ・児童手当国庫負担金 1億4,236万円
 - ・障害者介護給付費等国庫負担金 1億5,734万円
 - ・子どものための教育・保育給付費国庫負担金 1億5,950万円
 - 国庫補助金 2億5,548万円 (△1億3,671万円、△34.9%)
 - ・【新規】出産・子育て応援交付金 1,042万円
 - ・【新規】エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金 1,127万円
 - ・【新規】集約都市形成支援事業補助金 611万円
 - ・デジタル田園都市国家構想交付金 1,535万円
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費臨時補助金 3,837万円
 - ・道路メンテナンス事業補助金 1,080万円
 - ・子ども・子育て交付金 1,138万円
 - ・社会資本整備総合交付金 1億2,125万円
- 雪寒路線除雪 2,600万円、西3丁目南通歩道造成工事 2,400万円
北7条街路整備事業 2,100万円、旭ヶ丘総合公園水遊び広場柵改修工事 1,616万円
ノースパークタウン春棟長寿命化等 3,409万円

○国庫委託金 975 万円 (△891 万円、△47.7%)

- ・流雪溝維持管理委託金 525 万円

◆◆道支出金◆◆

道支出金は4億7,290万円を見込み、前年度と比較し432万円、0.9%の減額です。新規計上は、国庫支出金同様に出産・子育て応援交付金、また、農業関係において持続的畑作生産体系確立緊急対策事業補助金となります。そのほか、社会保障関係経費に係る道負担金、農業施策に係る道補助金、道民税取扱事務や統計事務などにかかる道委託金を計上しており、本年4月に投開票が予定されている北海道知事・北海道議会議員選挙に係る委託金を昨年度に引き続き計上します。

【主な計上内容】

○道負担金 3億172万円 (△508万円、△1.7%)

- ・児童手当道負担金 3,150万円
- ・保険基盤安定道負担金(国保分) 5,359万円
- ・保険基盤安定道負担金(後期高齢者分) 3,407万円
- ・障害者介護給付費等道負担金 7,867万円
- ・子どものための教育・保育給付費道費負担金 9,510万円

○道補助金 1億3,231万円 (△542万円、△3.9%)

- ・【新規】出産・子育て応援交付金 267万円
- ・【新規】持続的畑作生産体系確立緊急対策事業補助金 64万円
- ・子ども・子育て交付金 987万円
- ・倶知安2地区暗渠排水整備事業補助金 410万円
- ・基幹水利施設管理事業補助金 1,203万円
- ・多面的機能支払事業補助金 2,612万円
- ・豊かな森づくり推進事業補助金 163万円
- ・森林環境保全整備事業補助金 1,587万円

○道委託金 3,886万円 (+617万円、+18.9%)

- ・北海道知事・北海道議会議員選挙委託金 763万円
- ・道民税徴収委託金 2,460万円

◆◆財産収入◆◆

財産収入は36億8,166万円を見込み、前年度と比較し35億8,013万円、3,526.2%の増額です。土地売却収入については、ひらふ地区の町有地を売却することに伴い大幅な収

入額の増を見込みます。また、旧みなみ保育所跡地の宅地分譲に係る収入見込額についても計上します。

【主な計上内容】

- 普通財産貸付収入（土地） 1,193 万円（△5,333 万円、△81.7%）
- 土地売払収入 36 億 4,495 万円（+36 億 2,495 万円、+18,124.8%）
- 立木売払収入（畜産林政分）1,007 万円（+728 万円、+260.9%）

◆◆寄附金◆◆

寄附金は 8 億 1,202 万円を見込み、前年度と比較し 5 億 900 万円、168.0%の増額です。ふるさと応援寄附金については、令和 4 年度の収入見込額に基づき増額計上するほか、企業版ふるさと応援寄附金についても増額し、ニセコエリア観光客受入体制整備事業、保育士人材確保事業の財源とします。

【主な計上内容】

- ふるさと応援寄附金 8 億円（+5 億円、166.7%）
- 企業版ふるさと応援寄付金 1,200 万円（+900 万円、+300.0%）

◆◆繰入金◆◆

繰入金は 11 億 1,840 万円を見込み、前年度と比較し 4 億 3,558 万円、63.8%の増額です。今年度、財政健全化基金については、4 億 4,000 万円を費消するほか、小中学校の設備等改修工事、公民館の設備更新工事などの財源として公共施設整備基金を活用します。また、ふるさと応援基金より 3 億 9,000 万円、教育振興基金より 4,000 万円の繰入れを行い各種施策の財源とします。宿泊税基金については、前年度より増額となる 2 億円の収入額を見込み、地域 DMO 支援事業、ひらふ地区ロードヒーティング事業などに活用します。

【主な計上内容】

- 公共施設整備基金繰入金 3,500 万円（+1,223 万円、+53.7%）
- 宿泊税基金繰入金 2 億円（+1 億 5,000 万円、+300%）
- 財政健全化基金繰入金 4 億 4,000 万円（+2,400 万円、+5.8%）
- ふるさと応援基金繰入金 3 億 9,000 万円（+2 億 4,530 万円、+169.5%）
- 国鉄胆振線代替輸送確保基金繰入金 537 万円（△1,127 万円、△67.7%）
- 教育振興基金繰入金 4,000 万円（+1,520 万円、+61.3%）

◆◆繰越金◆◆

繰越金は、令和 4 年度予算の執行状況を勘案し、5,000 万円を計上しました。

◆◆諸収入◆◆

諸収入は2億6,778万円を見込み、前年度と比較し6,579万円、19.7%の減額です。北海道新幹線延伸工事に伴う受託収入が大きく減額となっています。

【主な計上内容】

- 労働者生活資金貸付金元金収入 1,500万円（前年同額）
- 羊蹄山麓地区介護認定審査会受託事業収入 1,759万円（△382万円、△17.8%）
- 包括的支援事業・任意事業受託収入 2,435万円（+46万円、+1.9%）
- 学校給食費現年分 6,938万円（+10万円、+0.1%）
- 後志広域連合派遣負担金 1,786万円（+108万円、+6.4%）
- 清掃センター雑入（有価物売払い） 1,500万円（+624万円、+71.2%）

◆◆町債◆◆

町債は16億540万円を見込み、前年度と比較し8億2,810万円、106.5%の増額となります。新規事業となる街路灯LED化事業、旭ヶ丘スキー場ジャンプ台除却事業、小川原脩記念美術館照明改修事業などに取り組むため新規借入れを行います。また、継続事業となる南6条団地建替事業、倶知安厚生病院第2期整備費用負担事業、北海道新幹線建設費負担事業、山田地区水道拡張事業費負担事業のほか、道路改良事業、橋梁修繕事業及び街路整備事業などの財源として計上します。

【主な計上内容】

- 【新規】街路灯LED化事業債 4,890万円
- 【新規】旭ヶ丘スキー場ジャンプ台除却事業債 2,360万円
- 【新規】小川原脩記念美術館照明改修事業債 1,800万円
- 【新規】防災行政無線システム更新事業債 1,780万円
- 倶知安厚生病院第2期整備費負担事業債 6億9,460万円
- 山田地区水道拡張事業費負担事業債 4億2,980万円
- 北海道新幹線建設費負担事業債 1億3,150万円
- 東3号豊岡線道路改良事業債 3,000万円
- 東2丁目通道路改良事業債 2,970万円
- 北7条通街路事業債 2,380万円
- 西3丁目南通歩道造成事業債 1,440万円
- 倶登山橋修繕事業債 640万円
- 流雪溝ポンプ設備更新工事費負担事業債 1,200万円
- 南6条団地建替事業債 2,050万円
- 臨時財政対策債 5,600万円

【2】歳出の状況

◆◆議会費◆◆

議会費は9,437万円となり、前年度と比較し126万円、1.3%の減額です。議会活動経費のほか、会議録の作成や議会広報の発行等に要する経費を計上しています。

- ・【新規】会議録及び議決書マイクロフィルムPDF化業務委託料 19万円
- ・「倶知安の議会」発行経費 172万円
- ・会議録調製業務委託料 145万円ほか

◆◆総務費◆◆

総務費は、総額55億9,318万円、前年度比42億4,924万円、316.2%の増額です。

新規事業としては、街路灯LED化工事、固定資産税課税事務に必要な、町内全域にわたる航空写真撮影業務委託事業などを計上します。また、歳入・財産収入において、ひらふ地区の町有地売却にかかる土地売却収入を計上しましたが、その収入額相当分を公共施設整備基金及び財政健全化基金へ新規に積立てを行い、後年度において財源として活用することを見込みます。このほか、令和5年1月から稼働した役場窓口等におけるキャッシュレスシステムの手数料を計上します。

継続事業では、旧みなみ保育所跡地宅地造成工事等の経費を計上し、今年度中に造成工事を完了させ、すみやかに分譲販売を取り進めることとします。ふるさと納税については、歳入・寄附金において増額計上したことから、関連経費及びふるさと応援基金積立金についても増額としました。さらに地域おこし協力隊については、4課で8名の任用を予定します。

役場組織体制については、新年度より新たに副町長2名体制とするため所要の予算を計上します。山積する行政課題、大型事業を含めた行財政運営の舵取りを分担して担うことにより、事務事業をこれまで以上に迅速に取り進めることができると考えています。

このほか、令和5年度中に執行予定の北海道知事・北海道議会議員選挙、倶知安町議会議員選挙に係る選挙執行経費などを計上します。

- ・【新規】街路灯LED化工事 4,895万円
- ・【新規】航空写真撮影業務委託料 1,070万円
- ・【新規】公共施設整備基金積立金 20億10万円
- ・【新規】財政健全化基金積立金 15億5,303万円
- ・【新規】キャッシュレスシステム決済手数料（各費目合計） 43万円
- ・【一部新規】選挙執行経費 2,638万円

北海道知事及び北海道議会議員選挙 763万円 倶知安町議会議員選挙 1,875万円

- ・旧みなみ保育所跡地宅地造成工事ほか 4,862万円
- ・地域おこし協力隊活動費補助金ほか 3,886万円（各費目合計）

地域おこし協力隊8名を総合政策課、観光商工課、まちづくり新幹線課、建設課に配属予定報酬ほか人件費2,803万円 活動費補助金ほか1,069万円 その他経費14万円

◆◆民生費◆◆

民生費は、総額 22 億 7,861 万円で、前年度と比較し 2,538 万円、1.1%の増額です。

新たに出産・子育て応援事業、北地域会館駐車場等アスファルト舗装工事を実施するほか、生きがいセンター屋根修繕工事を実施します。福祉施策に関する計画策定事業は、「障がい者計画及び障がい福祉計画」、「高齢者保健福祉計画」に取り組みます。また、保育人材確保一時金給付事業及び保育士等奨学金返還支援事業を継続事業とし、引き続き保育人材の確保に努めます。

- ・【新規】 出産・子育て応援事業 1,300 万円
- ・【新規】 生きがいセンター屋根修繕工事 473 万円
- ・【新規】 北地域会館駐車場等アスファルト舗装工事 372 万円
- ・【新規】 障がい者計画及び障がい福祉計画等策定業務委託料 697 万円
- ・【新規】 高齢者保健福祉計画策定業務委託料 346 万円
- ・【新規】 緊急通報システム改修委託料 150 万円
- ・国民健康保険事業特別会計繰出金 1 億 6,001 万円
- ・後期高齢者医療事業特別会計繰出金 5,889 万円
- ・後志広域連合負担金 1 億 8,591 万円
- ・療養給付費負担金 1 億 3,954 万円
- ・介護給付費・訓練等給付費 3 億 989 万円
- ・子ども・子育て施設型給付費 3 億 5,449 万円
- ・児童手当 2 億 535 万円
- ・保育人材確保一時金給付費ほか 600 万円
- ・保育士等奨学金返還支援事業助成金 261 万円

◆◆衛生費◆◆

衛生費は総額 23 億 7,246 万円を計上し、前年度と比較し 10 億 8,177 万円、83.8%の増額です。

新規事業は、産後ケア業務委託事業、倶知安町再生可能エネルギー導入ビジョン改訂・調査事業などについて取り進めます。

継続事業の倶知安厚生病院第 2 期改築整備費用負担事業は 3 年度目に入り、負担金額は期間中最大となる約 9 億 2,624 万円を計上します。山田地区水道区域拡張等事業に伴う負担金については、前年度比約 4 億円増となる 4 億 3,133 万円を計上するほか、救急医療等体制整備補助金についても前年度同額の 1 億 4,000 万円を計上します。旭ヶ丘霊苑の階段修繕については、西側部分の改修工事を取り進めて完了させるほか、新型コロナウイルス感染症に係る町民ワクチン接種経費についても、所要額を計上します。

- ・【新規】 産後ケア業務委託料 453 万円
- ・【新規】 倶知安町再生可能エネルギー導入ビジョン改訂・調査業務委託料 1,127 万円
- ・旭ヶ丘霊苑西側階段改修工事 372 万円
- ・水道区域拡張等事業負担金 4 億 3,133 万円

- ・ 倶知安厚生病院第2期改築整備負担金 9億2,624万円
- ・ 救急医療等体制整備補助金 1億4,000万円
- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種業務委託料ほか 8,876万円

◆◆労働費◆◆

労働費は、総額2,283万円で、前年度と比較し485万円、17.5%の減額です。

前年度実施の後志労働福祉センタートイレ改修工事が完了したことに伴い、予算総額が減少したところです。

- ・ 後志労働福祉センター管理委託料 220万円

◆◆農林水産業費◆◆

農林水産業費は、総額2億8,665万円で、前年度と比較し50万円、0.2%の増額です。

新規事業として、施肥体系転換推進事業補助金については、緑肥作物の導入に係る補助金を交付するほか、新規就農を目指す農業研修生に対し家賃助成を行うとともに、研修生を受入れる農家を支援する新規就農サポート事業を展開します。

畜産関係では、新たに花園牧場看視舎屋根葺替工事を実施します。また、林業関係では森林環境譲与税を活用して、旭ヶ丘保健保安林間伐事業を取り進めるほか、台風などの影響を受けた旭ヶ丘保健保安林のかかり木処理を行います。

土地改良事業では、倶知安2地区暗渠排水整備工事を継続事業として計上するほか、豊岡地区においてVトラフ法面修繕工事を実施します。

- ・ 【新規】施肥体系転換推進事業補助金（緑肥作物の導入） 439万円
- ・ 【新規】新規就農サポート事業（研修生家賃助成） 36万円
- ・ 【新規】新規就農サポート事業（研修受入農家等支援） 24万円
- ・ 【新規】花園牧場看視舎屋根葺替工事 407万円
- ・ 【新規】Vトラフ法面修繕工事（豊岡地区） 177万円
- ・ 【新規】旭ヶ丘保健保安林間伐事業 776万円
- ・ 花園育成牧場管理運営委託料 3,328万円
- ・ 倶知安2地区暗渠排水整備工事 819万円

◆◆商工費◆◆

商工費は、総額3億3,525万円で、前年度と比較し5,054万円、17.8%の増額です。

商工関係では、商工会議所において新規創業にかかる相談のほか、ワンストップ相談窓口業務の充実、倶知安ビジネススクールの開催など、中小企業者への指導サービスの強化を図っていただくため、商工会議所事業補助金を増額計上します。

観光関係の新規事業としては、宿泊税基金を財源として、老朽化している羊蹄山登山口看板について取替工事を実施するほか、花園地区とひらふ地区を結ぶ連絡バス（HANAZONOシャトル）の運行に対し補助金を交付する予算を計上します。

倶知安観光協会補助金については、With コロナ、After コロナを見据えた事業展開を積極的に再始動していくため増額計上するほか、ひらふ第1駐車場再整備検討のため、昨年度に引き続き、ニセコひらふ地区シンボルゲート形成事業に係る予算を計上します。

- ・【新規】羊蹄山登山口看板取替工事 424 万円
- ・【新規】ニセコ HANAZONO リゾート連絡交通補助金 840 万円
- ・プレミアム商品券発行事業補助金 1,120 万円
- ・ニセコひらふ地区シンボルゲート形成事業業務委託料 3,715 万円
- ・倶知安観光協会事業補助金 1 億 2,051 万円
- ・倶知安商工会議所事業補助金 1,500 万円

◆◆土木費◆◆

土木費は、総額 18 億 2,474 万円、前年度と比較し 5,067 万円、2.7%の減額です。

道路関連事業については、継続事業として西3丁目南通歩道造成工事、東2丁目通道路改良工事、東3号豊岡線道路改良工事を取り進めます。

豪雪対策・除雪対策事業は、継続事業となる流雪溝ポンプ設備更新工事に係る負担金を計上します。

橋りょう事業については、新規事業として倶登山橋修繕工事を取り進めるほか、河川管理事業は八号川河川維持工事を実施します。

都市計画関連事業では、継続事業の北7条通街路事業については道路改良工事を継続します。また、北海道新幹線延伸を見据えた新駅周辺における立地適正化計画の策定に着手するほか、同時に都市計画道路の見直し業務についても取り進めることとし、所要の予算額を計上します。あわせて、倶知安町建築指導要綱見直し業務を実施します。

北海道新幹線建設関連事業としては、北海道新幹線倶知安駅周辺エリア関連計画及び基本設計事業、西口駅前広場測量事業を実施し、主として西口を中心とする倶知安駅周辺の整備に係る計画策定などを進めます。なお、北海道新幹線建設負担金については引き続き予算計上します。

公園関係の新規事業としては、旭ヶ丘公園水遊び広場柵改修工事を実施します。

住宅関連施策については、ノースパークタウン連絡通路改修工事のほか、南6条団地の建替えに向けた、南6条団地建替基本設計及び1号棟実施設計事業を取り進めます。また、高齢者住宅の確保を目的とした地域優良賃貸住宅整備事業については、これまでに事業者の応募がありませんが、引き続き事業を継続します。

- ・【新規】倶登山橋修繕工事 1,900 万円
- ・【新規】八号川河川維持工事 129 万円
- ・【新規】立地適正化計画策定支援業務委託料 733 万円
- ・【新規】都市計画道路見直し業務委託料 490 万円
- ・【新規】倶知安町建築指導要綱見直し業務委託料 480 万円
- ・【新規】北海道新幹線倶知安駅周辺エリア関連計画及び基本設計業務委託料 1,851 万円
- ・【新規】旭ヶ丘公園水遊び広場柵改修工事 3,233 万円
- ・【新規】ノースパークタウン連絡通路改修工事 1,170 万円

- ・【新規】南6条団地建替基本設計及び1号棟実施設計業務委託料 4,114万円
- ・西3丁目南通歩道造成工事ほか 4,400万円
- ・東2丁目通道路改良工事 3,300万円
- ・東3号豊岡線道路改良工事 3,000万円
- ・除雪業務委託料 3億9,405万円
- ・排雪業務委託料 1億3,356万円
- ・流雪溝ポンプ設備更新工事負担金 1,500万円
- ・北7条通街路事業道路改良工事ほか 4,750万円
- ・北海道新幹線建設負担金 1億4,616万円
- ・地域優良賃貸住宅整備事業補助金 300万円

◆◆消防費◆◆

消防費は、総額4億2,514万円、前年度と比較し104万円、0.2%の減額です。

倶知安消防署の主要事業としては、庁舎改修事業を継続し、自家発電設備移設等工事を実施します。また、今後においても計画的に改修事業を取り進めるため、消防庁舎改修工事基本設計事業を実施し、令和5年度は、女性職員専用施設整備、車庫改修などに関する設計業務に取り組みます。

町防災関連では、防災行政無線システム更新工事を実施するほか、新たに浸水想定区域の指定対象河川を反映するため、倶知安町防災ガイドマップ作成業務を取り進めます。

- ・【消防署・新規】消防庁舎改修工事（自家発電設備移設等） 1億5,297万円
- ・【消防署・新規】消防庁舎改修工事基本設計 488万円
- ・【新規】防災行政無線システム更新工事 2,376万円
- ・【新規】倶知安町防災ガイドマップ作成業務 372万円

◆◆教育費◆◆

教育費は、総額12億3,898万円、前年度と比較し9,434万円、8.2%の増額です。

小学校の学校管理については、新たに倶知安小学校、東小学校及び西小学校の放送設備の改修工事を実施するほか、引き続き各校の電気設備、防火設備などの修繕工事に係る予算を計上します。また、水泳授業を京極町温水プールで実施することから、負担金など所要の予算を計上します。

中学校の学校管理予算においては、継続事業として防火設備修繕工事を計上します。

小学校、中学校共通の教育振興に関する予算は、引き続き英語教育業務委託、通学バス運行委託、総合的な学習に係る経費、GIGAスクール関連経費などを計上しています。

社会教育関連の事業予算は、昨年度に引き続き、コミュニティ・スクール事業に係る所要の予算を計上します。また、町民向け英語研修事業については、これまでの研修内容を見直し新たな形で実施します。

文化振興事業では、町指定無形民俗文化財「羊蹄太鼓」について、昨年度に引き続き和太鼓の台数拡充を図ります。小川原脩記念美術館事業では照明改修工事に取り組み、展示

室照明のLED化を実施するほか、郷土資料館事業において、鉄道遺産情報を後世に承継することを目的として、くとさんパーク内の転車台及び文化福祉センター敷地に保存されている、SL「二つ目羊蹄」の3D計測事業に取り組みます。

体育館及び体育施設関連事業は、総合体育館トイレ等改修工事実施設計業務を計上するほか、新しい町営プールの建替候補地に建つ世代交流センターの解体設計に着手します。また、旭ヶ丘スキー場ジャンプ台の撤去設計業務に取り組むほか、リフト握索機整備工事を取り進めます。このほか町内の小中学生にリフトシーズン券を配布する、スキーの町スノーリゾート事業補助金についても継続事業とします。

文化福祉センター事業では、不具合が散見される施設設備の更新等を進めるため、融雪ボイラー更新工事、防火シャッター改修工事、文化福祉センター1階暖房機更新工事のほか、大ホール舞台音響調整卓及び音響機器更新工事を実施します。

- ・【新規】（倶知安・東・西）小学校放送設備改修工事 799万円
- ・【新規】京極町温水プール使用負担金ほか 519万円
- ・【新規】小川原脩記念美術館照明改修工事 2,000万円
- ・【新規】転車台・SL「二つ目羊蹄」3D計測委託料 712万円
- ・【新規】東陵体育館運営事業 361万円
- ・【新規】旭ヶ丘スキー場ジャンプ台撤去設計業務委託料 2,626万円
- ・【新規】リフト握索機整備工事 165万円
- ・【新規】（文化福祉センター）融雪ボイラー更新工事 328万円
- ・【新規】（文化福祉センター）防火シャッター改修工事 153万円
- ・【新規】文化福祉センター1階暖房機更新工事 506万円
- ・【新規】（公民館）大ホール舞台音響調整卓及び音響機器更新工事 726万円
- ・東小学校電気設備改修工事 516万円
- ・倶知安小学校防火設備修繕工事 165万円
- ・西小学校防火設備修繕工事 162万円
- ・各小学校網戸設置工事 61万円
- ・倶知安中学校防火設備修繕工事 132万円
- ・和太鼓購入 226万円
- ・総合体育館トイレ等改修工事実施設計業務委託料 572万円
- ・町営プール建替基本計画業務委託料 341万円

◆◆災害復旧費◆◆

災害復旧費は、総額76万円、前年度と比較し2万円、2.1%の減額です。道路橋りょう災害復旧費として所要の予算を計上しています。

◆◆公債費◆◆

公債費は、総額 8 億 153 万円、前年度と比較し 3,093 万円、3.7%の減額です。

内訳として償還元金が 3,068 万円減の 7 億 5,456 万円、利子が 20 万円減の 4,551 万円を計上しています。元金償還額の減少要因としては、令和 5 年度から新たに元金償還が始まる 24 事業の元金償還額が、令和 4 年度末で償還が終了した元金償還額を下回ったことから、結果として減額となりました。しかしながらこれは一時的なものであり、令和 6 年度以降においては町債の元金償還額が増えていく見込みです。

その他一時借入金利子として 143 万円を計上しています。

◆◆予備費◆◆

前年度同額の 250 万円を計上します。